

## ■ ポイントツール

DynaCAD マクロ「ポイント」の PowerDraft 移植版です。

線分上に一定距離で円を配置します。

選択できる要素は線分、連続線、多角形、複合連結、複合図形です。

## ● 使い方

下図上のウインドウが起動直後に出るメインウィンドウです。

詳細設定では円の属性を設定します。

コーン

配置間隔: 2000.0000

配置

円の半径: 90.0000

詳細設定

☐ アクティブな属性を使用

レイヤ: 0

色: ByLevel

線種: ByLevel

線幅: ByLevel

塗潰しタイプ: なし

塗潰しの色: ByLevel

ボタンを押すと  
出てきます。

<input checked="" type="checkbox"/>	常に手前に表示	F12
	リフレッシュ	F5
	ヘルプ	

↑メインウィンドウを右クリック  
すると表示されます。

(操作手順)

1. 配置間隔や円の半径を入力します。数値の単位は図面ファイルの主単位によって変わります。
2. 「配置」ボタンをクリックします。
3. PowerDraft 上で線分、連続線分、または多角形をクリックします。
4. 円が自動で配置されます。

実際の配置間隔は線分の一辺の長さを基に、入力された数値に近い長さで均等に円を配置するようになっています。

また、線分の頂点には必ず円を配置します。